

地域とJAを結ぶ広報誌

JA庄内みどり

みどり

2023
No.347

3

特集 女性の声をJA事業に!

みれからの日本人にとって
『よい食』とは何かを、みんな
で一緒になって考え、行動
していく運動です。



耕そう、大地と地域の未来。

佐藤 利城さん

運営委員
尾形修身さん

会長
佐藤清一さん

取材日／2月9日(木)
撮影地／酒田みなみ支店にて

現場の声を
組合長
が聴く!

酒田みなみ

お客さんの期待に 応えるため「良品出荷」 にこだわる産直グループ

グループの現状と課題

佐藤清 イオン酒田南店の産直グループは平成18年に立ち上がり

ました。現在は野菜13人、メロンが6人、イチゴと洋梨がそれぞれ1人の合計21人で構成されています。

尾形 お客さんやイオン酒田南店の産直に対する評価はとても高いです。なかでも「浜中産メロン」はかなり人気で、化粧箱を作ったり、リーフレットを同封したりと会員はさまざまな営業

努力をしてくれています。
常務 皆さんの日ごろの努力が報われている証拠ですね。

佐藤利 産直は、良い意味でも悪い意味でも名前と顔を知られるので会員は「良品出荷」を心掛けて出荷しています。

組合長 プライドと責任を持って出荷しているですね。産直グループには若手もいらっしやいますか？

佐藤清 いますが、少ないです。会員の高齢化が進行↓栽培できる量に限りが生じ、出荷量減少↓売上がピーク時に比べて伸びない。それが今の現状です。

会員を増やすためには

尾形 私が個人的に考えていることが3つあります。1つ目は、

水稲だけで生計を立てるには規模が足りない人から野菜栽培・産直出荷に向かってもらうこと。もう1つは増えつつある法人の雇用化を利用し、冬作業として

野菜を栽培してもらうということを考えています。雇用対策にもつながるのでいいのではありません。3つ目は、農業の経験があり、肉体的にもまだ

まだ現役で農業に取り組める人から産直出荷してもらうことです。
組合長 若手の確保はとても難しいですし、冬期間の作業に頭を

悩ませている法人は多いです。こちらでも何かできることがあれば協力させていただきます。

生産者側の産直メリットとデメリット

生産者側の産直メリットとデメリット

尾形 市場出荷に比べ、情勢に左右されることも少なく高単価で取り引きされるので、収益性が高いです。

組合長 出荷者が販売価格を設定できることも大きなメリットかもしれませんね。

佐藤利 デメリットとしては、毎日が出荷日なので休みがないところです。

佐藤清 朝一番から出荷作業をして店舗の棚に並べて…という流れを毎日しなくてはなりません。状況がないようにしなくてはいいいけ

ないですからね。
尾形 インショップはとにかく集客率が高いので、責任を持って出荷しています。

イオン酒田南店 産直グループ

平成18年設立。21人の会員が野菜を中心にメロン、イチゴ、洋梨を出荷している。新鮮かつ農薬散布も最小限に抑えた地元農産物が棚に並び、お客さんからの評価が高い。現在、新規会員を募集中です！興味のある方は
☎0234-33-1071(生活特産課)までお問い合わせください。

春を先取り

「啓翁桜」満開！

当JA花き部会花木専門部は2月1日、酒田市役所1階で「啓翁桜出荷目ぞろえ会・品評会」を開きました。

出荷目ぞろえ会で高橋正幸専門部長は「調製では開花のイメージを見極めることが大事。品評会などで学んで、より一層のレベルアップを図ってほしい」と話しました。

品評会には13点が出品し、金賞には松山の佐藤正信さんが、銀賞には同じく松山の日下部真さんと遊佐町の小野寺一博さんが輝きました。

6日、展示された啓翁桜は満開を迎え、県指定民族文化財の黒森歌舞伎衣装とのコラボレーションに多くの市民が訪れ目を楽しませていました。



▲枝の調製を説明する高橋専門部長



▲黒森歌舞伎の衣装と一緒に展示

お客さん側の産直商品購入のメリット

尾形 産直の品物は全て新鮮なことが大前提にあります。それに加えて、酒田の水、土の恵みを受けて育ったということが一番の強みなのかなと思います。

現在、地元で栽培された食材をスーパーで探そうと思うとなかなかないんですよ。

常務 地産地消、SDGsですね。それは大きなメリットです。そのような魅力をJAではどんな

ん発信していかなくてはなりませんね。

JAへの要望

小型農機購入時の補助金

について

佐藤清 我々インショップの会員

は小型農機の使用頻度が高いので、購入に対し補助金的なものはないでしょうか？

常務 動噴、動散に関しては農業共済組合で取り組んでいる事業

がありますよね。予算枠があるので必ず対象になるとは言えないようですが。

組合長 まずは検討させていただきます。

インショップグループの管轄について

尾形

現在インショップは生活特産課が担当していますよね。一生懸命やっております。インショップグループの売上げは1億円を少し切る位ですが、総

代会の表彰も対象外ですので、

JAの中でもインショップグループの位置づけをしっかりとしてもらいたいと思います。インショップ会員の事業活動は自己資金で行っているの、JAから援助してもらえば活動の幅が広がると感じます。

常務 その他、さまざまな意見をいただいていますので検討したいと思っています。

組合長 運営費、会議費の一部でももらえるようにしてもらいたいということですね。

尾形 JAにもインショップ部会などあればきめ細かい指導が受けられると思いますので検討い

※インショップとは、大型店の一角に顧客層や品ぞろえを絞った、独立した店舗形態の売り場を設置し、販売すること。

佐藤清 ありがとうございます。

ありがとうございます。今日はより一層、PR活動に力を入れていきたいと思っています。

みどり

2023 No.347

CONTENTS



- 02 組合長が聴く！
- 03 表紙説明
- 04 ニュース&トピックス
- 06 特集女性の声をJA事業に！
- 08 営農のしおり/園芸だより
- 09 園芸生産拡大への道/ピックアップアイテムズ
- 10 青年部通信/きらりかがやけ！女性部
- 11 よりぞうニュース/みどりサービス通信
- 12 みんなのふれあいひろば/読者からのおたより
- 13 フルーツパラダイス/手軽に健康手指体操
- 14 クロスワードパズル/シェフ永井のおすすめ
- 15 インフォメーション/理事会だより
- 16 農業機械課からのお知らせ

農機センター増改築でさらなるサービス向上を目指す



▲鍬入れをする田村組合長

当JAは近年の農業機械の大型化や業務効率化を考慮し南部農機センターの増改築を行います。2月1日、増改築工事の地鎮祭が開かれ、JA役員と理事、設計を担当したJA全農山形、施工関係者など計20人が出席し、本格的に始まる建設工事の安全を祈願しました。

神事では、JA全農山形山形県本部の高橋幸紀副本部長、田村久義組合長、施工者で株式会社丸高の高橋剛代表取締役社長がそれぞれ鎌、鍬、鋤入れを行いました。田村組合長は「小型機械から大型農機まで迅速に修理・整備対応が可能になる。これまで以上に多くの組合員の皆さんから利用いただきたい」と話しました。

同センターは、既存の事務所を改修し整備場を拡大することで効率性、組合員に対するサービスの向上が期待できます。改修後の整備工場の床面積は203平方メートルで現在の約1・25倍。令和5年6月の完成を予定しています。

農業機械各コンテスト受賞



▲受賞おめでとうございます

JA全農山形が主催する「農業機械各コンテスト」の表彰式が2月16日、庄内JAビルで開かれました。同コンテストは、県内JAの農機担当者約50人を対象に営業力の向上・技術力の強化を図ろうと企画。「シエラ拡大」「修理整備」「共同購入農機推進」の3つのコンテストを同時開催し、当JAからは5人の職員が受賞しました。それぞれJA全農山形生産資材部の丹直栄部長、各メーカーより賞状を贈呈されました。

受賞者の結果は次の通りです。（敬称略）
シエラ拡大コンテスト・総合部門 優秀賞 今野智（北部農機）、優良賞 斎藤知之（みどり農機）、村上正誠（酒田きた農機）、シエラ拡大コンテスト・銘柄別取扱部門 井関の部 千葉慎（みどり農機）、ヤンマーの部 今野智（北部農機）、共同購入農機推進コンテスト・優良賞 今野智（北部農機）、斎藤知之（みどり農機）、川村敏範（みどり農機）

令和5年産「つや姫」栽培技術研修会



▲栽培技術を説明する普及課職員

1月30日から2月17日まで、当JAでは令和5年産「つや姫」栽培技術研修会が開かれ、酒田きた支店会場には約30人の生産者が出席しました。

研修会では、県酒田農業技術普及課の職員が昨年高収量だった優良事例を参考に、令和5年産からは初期茎数確保後は早目に中干しに入り、適正な茎数と籾数を確保し、最後までしっかり水管理することが大切と呼び掛けました。その後、営農課職員が令和5年産みどり型特別栽培米施肥防除体系について説明を行い、栽培に向けての留意事項や使用する肥料農薬などを確認しました。

管内では654人がつや姫栽培認定を受けており、「つや姫」のブランドを守り、庄内みどり産の高品質・良食味米を消費者へ届けたいと意気込んでいました。

令和5年産の米政策について「生産の目安」など説明会

	5年産米「生産の目安」			
	数量 (トン)	昨年増減	面積 (ha)	昨年増減
酒田市	35,839	▼93	5,845	▼16
遊佐町	10,772	△14	1,806	△4
計	46,611	▼79	7,651	▼12



令和5年産の米政策に関する説明会が1月30日～2月14日にかけて各地区16会場で開催されました。酒田市農業再生協議会と遊佐町農業振興協議会の事務局が米の「生産の目安」や経営所得安定対策などの単価や支援内容の変更点などについて説明。当JAは5年産米に関する基本的な考え方を説明しました。

山形県農業再生協議会から、酒田市農業再生協議会へ示された「生産の目安」は数量3万5839tで、面積は5845ha。算定基準単収は10a当たり613kg、水稲作付率56・05%、生産調整率43・95%。遊佐町農業振興協議会へは数量1万772tで面積1806ha。算定基準単収は10a当たり596kg、水稲作付率57・2%、生産調整率42・8%と示しました。



JAの貢献に県警本部が感謝状贈呈

当JAを含む山形県内の15JAは、山形県警察本部から防犯環境の整備をはじめとした地域安全活動に貢献したとして感謝状を授与されました。

授与式は2月15日、山形市のJAビルで開かれ、JA共済連山形の折原敬一会長と、県内15JAの代表として山形県農業協同組合代表経営者協議会会長を務める田村久義組合長が山形県警察本部の丸山彰久本部長より感謝状を受け取りました。

当JAは昨年、山形県警察と安全・安心な社会の実現に向け「地域安全活動に関する覚書」を締結するなど、地域貢献活動を強化しています。田村組合長は「防犯カメラを設置することで犯罪防止の抑止力が期待できる。今後もJAは安心して暮らせるよう「くらし」と「命」を守る活動に努める」と話しました。



▲当JAは防犯カメラの設置など防犯強化の取り組みに一層力を入れていきます

ベトナムを訪問 領事館への表敬訪問および啓翁桜贈呈



▲啓翁桜を手渡す渋谷佐一常務④と受け取る渡邊総領事④

管内の啓翁桜生産者、当JA、酒田市の5人は2月12日～17日にかけて、ベトナムのホーチミンを訪問しました。2月15日には総領事館を訪れ、啓翁桜の販売プロモーション、そして輸出に向けた現状の説明を行いました。今年はベトナムとの国交開始50周年を記念し、管内産の啓翁桜を渡邊信裕総領事へ贈呈しました。また、現地の花屋の視察を行い啓翁桜の今後の課題を検討したほか、他品目を提案するなど実りのあるベトナム訪問となりました。

当JAは8年ほど前から株式会社オークネット・アグリビジネス（東京）を通じて香港やベトナムへ啓翁桜の輸出販売を行っています。



JAの基本目標のひとつ「経営基盤の強化」に向け、組合員や顧客の多様な要望に対応すべく自己改革に取り組んでいます。その一環として、女性総代の積極的なJA運営への参画のため女性総代研修会を実施しています。

運営への参画

平成11年に男女共同参画社会基本法が成立し、令和3年の第29回JA全国大会では、女性が正組合員数の30%以上、理事と総代がそれぞれ15%以上となるよう数値目標が決議されました。当JAでは令和元年の役員改選で、理事27人中2人の女性理事が誕生し、また令和3年の総代選挙では定数555人の10%を超える58人の女性総代が選出されました。

女性総代には、気兼ねなくJAの運営に参画してもらうために年2回の研修会開催を計画し実施しました。

第1回女性総代研修会

令和4年4月21日、女性総代研修会を本所3階大会議室で開催し、女性総代58人中30人が出席しました。

研修会では、JAの事業を分かりやすく説明したほか、総代会資料の貸借対照表や損益計

算書の見るべきポイントなどを解説しました。その後、当JAの経営に携わっている女性理事から「女性の経営参画について」の講話があり、私生活との両立などの身近な話題を含めた内容に、出席者は真剣に耳を傾けていました。

今後、女性総代が組織や周囲からの要望や意見を拾い上げること、JAに新たな風が吹くことに期待が膨らむ研修会になりました。

第2回女性総代研修会

令和5年1月30日、2回目となる女性総代研修会を開き、女性総代58人中39人が出席しました。

研修会では、「総代としての役割」と題し、組合の意思決定機関である総代会の仕組みを説明しました。総代として農協座談会など集会に積極的に出席し、地域の要望や意見をJAの運営に繋げようと呼びかけました。

次に「新しい産直施設のあり方」について、みどりの里山居

館を事例に「生産者の高齢化の現状」、「商品の品ぞろえの偏り」、「当JAの特産品が少ない」などの課題を上げ、総代との意見交換を行いました。総代からは、「他の産直でも高齢化の問題は切実だ」、「存続には後継者対策が必須だ」など、また「おみやげ物を送ろうと行っても欲しいものが見えたらない」、「他の地域の産直では名産・特産商品を大量に並べてお客様で賑わっている」、「きれいな商品を豊富に」など。産直施設については「商業施設に併設した方が集客が見込まれる」、「手数料負担が大きくなるのは反対だ」、「農協の空き施設を利用するのはどうか」など、今後のJA直売所に求められることに様々な意見が出されました。



女性参画のメリット

活発な意見交換

- 建設的な意見を発言する傾向が多い
- 女性視点での意見やアドバイスが的確に得られる
- 女性視点の意見による男性の意識改革

組織活動の活性化

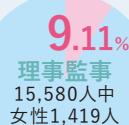
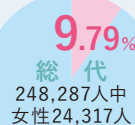
- 女性組合員のJAへの参画を促進
- 各女性組織からの意見集約

事業提案

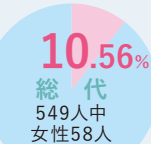
- 農産物直売所運営に関する意見提案
- 支店店頭での即売会などの企画実行
によるJA農産物の情報発信

(以上、JA全中の資料を基に作成したものより)

JAグループ全国の状況(令和2年7月調査)



JA庄内みどりの現状(令和4年11月調査)



多様な声を 運営に生かす

西荒瀬地区総代 伊與田明子さん

●形式的な捉え方ではない、女性ならではの身近に感じる感覚的な提案ができていいと思います。

●グループ会議後の集約した意見の提案など意見交換のあり方を工夫して欲しい。

藤岡地区総代 阿部千恵子さん

●女性部として、提案された取り組みを現実化に向けて活動に携わってききました。今後、組織のネットワークに生かせたら幸いと思います。

●女性組織の世代交代は、丁寧に行きたくて行われることが求められています。

平田地区総代 阿曾千春さん

●窓口の対応の良さは特筆ものです。昔はJAに女性が行きづらい雰囲気がありました。今はとても良くなりました。

●広域合併後の施設の集約で不便になった面があります。『頼れる農協!』と言われるように安心して利用できるサービスをお願いします。



浜中地区総代 早坂沙織さん

●物価、諸経費の高騰で農業経営も大変です。「産直のあり方」も時間をかけて話し合うべきです。

●福祉事業や加工販売事業など農業関連以外のサービスをもっとPRした方が良いと思います。

渡部千佳子 理事

令和元年度女性理事2人、翌々年に女性総代は58人になり、女性のJA運営参画の素地ができました。しかしコロナ禍や飼料料等の高騰は、生活や農業経営に大きな影響を与えています。こんな時だからこそ、JAを抛りどころにした柔軟な考え方や新しい発想が大事だと考えます。

女性は、農業生産や農業経営に関わりながら、日々の生活を担い、直売や加工活動など多方面で活躍しています。今後は、さらに情報交換や学習・交流活動等を充実し、女性たちの「日々の暮らしの中からの気づき」を大切に、多様な提案をしていくことがJA事業の発展につながると信じ、みんなががんばりましょう。

高橋身依 理事

近年、女性活躍の機運が高まり農業分野も少しずつ変化していると感じています。女性の役割もサポート的な関わり方から栽培の管理や出荷の計画を立てるなど積極的に経営に参画する場

面も増えてくると思います。

女性が主体的に農業をしていくために農作業に必要な道具や機械の使い方を学ぶ研修、管理しやすい作物を選定して栽培講習を開くなどスキルアップできるような支援が必要だと考えます。

また、産直施設の活性化、オンラインショップの活用を提案します。女性が多く活躍する産直施設ですが、様々な問題に直面しています。今一度産直施設のあり方を検討し環境を整備していくことが重要です。

当JAではこれまで2回の「女性総代研修会」を行ってきました。福祉事業や産地直売事業、また加工品販売事業などで、女性ならではの暮らしの中から生まれた思いや問題意識は、JA事業の運営には欠かせないものとなっています。女性総代のみなさんが広く組合員の窓口となり、JAの運営に参画していただけるよう今後も研修会を企画していきます。

営農掲示板

営農おのり 令和4年産米の作柄解析と 次年度に向けた技術対策



営農企画課
係長 佐藤 雅彦

4年産の作柄解析

管内の令和4年産米の、移植盛期は5/10頃と平年よりやや早く、期間中も比較的好天となったことから、活着は概ね良好となりました。5月下旬は高温で経過しましたが、6月に入ると低温少照に転じて、初期生育が大きく抑制されました。中干し時期となっても全体的に生育量が不足した圃場が多く、中干しは例年より遅くスタートとなりました。8月に入ると極端な日照不足となり、8月1半旬〜9月1半旬の積算日照時間137時間（平年比60）で過去30年間の中で2番目に少ない年となり、登熟は緩慢となりました。庄内地域の作況指数は99と公表されましたが、品種間、圃場間で違いはありますが、収量は平年より総じて低下しました。品質は充実度不足による落等が最も多くなりましたが、一等米比率は98・6%と高水準となり、食味は平年並となりました。

次年度の技術対策

【健苗育成で早期活着を】

本田での初期生育確保の観点から健

苗づくりは必須となります。根張りの良い苗に仕上げるためには、苗の生育ステージに合わせた温度管理・水管理が最も重要です。播種後は節水管理に努めるため、水による覆土落としを行わないよう、事前に転圧ローラーの使用で覆土の持ち上がりを防ぐことも有効です。また、移植は活着しやすい2・2〜2・3葉が理想的です。根張りの良い苗を早めに植えて早期活着につなげましょう。

【田ワキの予防・改善】

移植後の高温等により土壌還元が進行し、初期生育が抑制されている事例が増加しています。特に、一発除草剤を散布する前は必ず水交換を行いましょ。散布後1週間は湛水管理として、その後、天候・圃場状態を見ながら、水交換・夜間落水・田干しを行なうなど、早め早めの対応で田ワキの予防に努めましょう。田干しを行なう場合は、除草剤効果の低下も考慮し、複数回の落水は行わず、1回の落水日数を1〜3日とした方が良いでしょう。

園芸だより 土壌の分析で品質・ 収量の向上を



酒田南園芸センター
佐藤 稜太

冬の時期も終わり、暖かくなると春作業の時期を迎えます。播種や定植を行う前に圃場の準備と、栽培する作物の適した土作りを行っておくことが重要になります。

●土壌分析を行い一石二鳥

作物の正常な生育には土壌中の養分状態の「不足・過剰」を把握できる「土壌診断」の実施が重要です。土壌診断を行うことで、最適な土壌バランスに近づけることができ、作物の収量・品質が向上します。また資材の投入量が分かれば無駄な施肥が省け、コストの低減にもつながります。

土壌養分の必要量は作物によって異なり、前作や気候などの影響で毎年変化します。露地栽培のように冬期間、雪や雨にさらされた圃場では酸性が強まり、養分も土の中に流出してしまい濃度が薄くなっていることが考えられます。酸性が強ければ強いほど、養分が土壌に留まることでできなくなり、いくら施肥をしても本来の効果を発揮しません。石灰資材などの投入を行ったうえで、元

肥量の調整を行ってください。施設栽培では、昨年までの肥料分が残っている可能性があり、アルカリ性の養分濃度が高くなっていることが考えられます。アルカリ性が多いと、リン酸が不溶化してしまい、元肥の減肥を行うなど、多肥栽培をしないことが重要です。栽培する作物に適した土作りを心がけましょう。

●連作障害対策を行いましょう

毎年同じ作物を同じ場所で長年栽培すると、土壌バランスの崩壊や、病害虫の発生により生育が悪くなり、収量が落ちてきます。連作障害の原因も土壌環境によるものなので、土壌分析を行い、養分を把握してから土壌消毒や、土壌改良剤を使用しましょう。そうすることで肥料や微生物のバランスを整えられます。土壌消毒を使用する際は、適用作物により使用量・使用方法が異なりますので、確認しておきましょう。

連作障害は一度発生すると元通りにするには時間がかかるため、発生しない環境作りを心がけましょう。

園芸生産 拡大への道



アスパラガスについて



園芸課
五十嵐 雄二郎

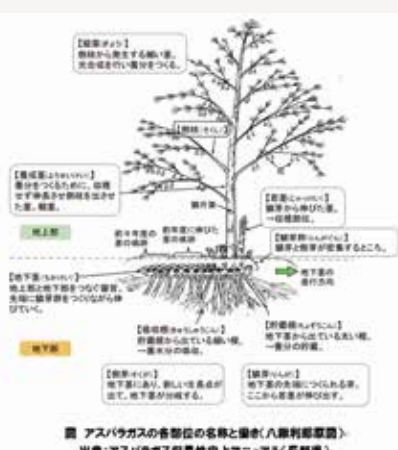
当JAの施設園芸拡大支援事業の対象品目であるアスパラガスは、R5年2月現在、生産者40人、栽培面積4・6haで栽培が行われています。今回はアスパラガスがどういった作物なのかを紹介します。

アスパラガスは、キジカクシ科の多年生宿根草で、1度植えれば管理次第で10年以上の収穫が可能な作物です。アスパラガスの畑の下には地上部と地下部をつなぐ「地下茎」という器官が、先端に「鱗芽群」を作りながら水平方向に広がっています。「鱗芽群」から地上部へ伸びる「若茎」が収穫部位となり、養分を作るために、収穫せずに伸ばした茎を「親茎」と呼びます。根は、太い「貯蔵根」とこれから発生する細い「吸収根」があります。養分は貯蔵根に蓄えられ、春の若茎の成長に使われます。

アスパラガスの根は深根性で、成園では垂直方向に1m以上にも達します。このため、土壌は膨軟で、通気性、保水性、排水性の良い土壌が望ましく、pHは5・8〜6・5程度が適しています。栽培時には堆肥施用による土づくりと、耕盤破碎、深耕を徹底して、根が十分に張れる土壌環境を作ることが重要となります。

1年間の生育段階は、休眠期、萌芽期、株養成期、養分転流期の4つのステージに分けられます。株養成期に親茎の倒伏防止、病害虫防除の徹底で、茎葉を健全に生育させ、秋の養分転流期に養分を十分に貯蔵根に転流させます。休眠期には枯れた茎葉を刈取り、萌芽期に貯蔵根からの養分で萌芽した若茎の収穫を行います。

アスパラガス栽培は朝と夕方の作業がメインのため、水稻栽培と複合で取り組みやすい品目です。施設園芸拡大支援事業を活用して、アスパラガス栽培にチャレンジしてみたい方が多いのか。栽培に興味のある方は最寄りの園芸センターまたは園芸課へご相談ください。



ハウスに吊るすだけの 高温対策農業資材

Pick up
items!



クール&アップ

高温になりがちなハウスで
作物が暑さに強く!
収量アップにつながる!

- 低コストで作物の高温対策が可能
- 作物のしおれ軽減 花芽保護
- 効き目 3ヶ月の長寿命

10aあたり
目安 10~20本設置
(100㎡あたり1~2本)



スティックタイプの本製品から放出される揮発性「バイオスティミュラント」は、作物の葉の気孔を開き高温耐性を高める効果があります。ハウス内作物の高温対策や葉の気孔が開き二酸化炭素の吸収が良くなることで光合成の効率を上げ、収穫量アップが見込まれます。

希望小売価格
1箱 6,050円(税込)

【使用方法】
クール&アップの匂い成分は、空気よりやや重いため作物の生長点より20cm程度※1上部に吊るしてください。風が流れるような圃場はなるべく風上に吊るしてください。
キュウリ、イチゴ、トマトなどの果菜類や葉菜類、花卉類、水稻など幅広い作物で使用できます。ハウス内が30~35°を超える時期や夏季及び春夏の天気が変わりやすい時期におすすめです。

お問い合わせは 各資材店舗まで

青年部通信



令和4年度の活動を振り返る

青年部は13支部183人で構成されています。新型コロナウイルスの流行から3年…。自粛せざるを得なかった活動が令和4年に入って徐々に再開されました。ほんの一部ですが、青年部の活発な活動をお届けします～！

今年度は新型コロナ感染対策に努めながら上京運動や、田舎まるかじりツアーなどコロナ禍以前のように活発な活動ができました。また、このような時代だからこそWEB授業の活用促進を進めていきます。次年度はさらなる事業の発展を目標に盟友一丸となり活動してまいります。



飯塚卓矢委員長

令和4年度

5月中旬～6月上旬



田植え指導

8小学校の児童と交流を図りながら田植えを指導しました。

6月13日～14日



上京運動

3年ぶりの開催。農業の先生として東京・神奈川の小学校18校を訪問し、米づくりの授業をしました。

7月29日～31日



田舎まるかじりツアー

神奈川の小学校から児童2人、保護者2人が参加し、農業への理解を深めるとともに庄内の自然に触れ合いました。

9月中旬～10月中旬



稲刈り指導

田植え、稲刈りを体験してもらい、農業の大変さ・楽しさ・大切さを児童に伝えました。

10月中旬～11月上旬



JAまつりを支援

青年部も参加。八幡でのJAまつりでは八幡支部員がスベアリップ販売を支援。大盛況でした。

11月26日



盟友交流会

青年部では地域貢献活動の他、部員らの交流を深める活動も行っています。今年は26人の盟友が参加しました。

1月20日



JA常勤との懇談会(ポリシーブック受け渡し)

持続可能な農業を継続していくため、常勤役員に要望や意見を述べました。活発な意見が飛び交いました。

きらりかがやけ！ 女性部



令和4年度の活動を振り返る

令和4年度は、コロナ感染拡大が3年にもおよぶ中、経済活動の再開がすすめられました。女性部でも感染予防に努めながらも活動を再開してまいりました。女性部は7支部総勢851人で構成されています。

令和4年度はコロナ禍前のような活動ができるよう、感染対策に十分に努め活動を行いました。一部活動できなかったものもありましたが、できるだけ実施してまいりました。下記本部活動をはじめ、各支部でも様々な活動を行いました。次年度も本年度以上に部員の皆様と地域貢献活動を行ってまいります。



高橋久美子部長

4月21日

第一回女性部支部代表・事務局合同会議

「JA女性、想いをひとつにかなえよう♡」を基本方針に具体的活動が示されました。

5月27日

あんべみ屋台村開催

3年ぶりの開催となった「あんべみ屋台村」には、200人ほど集まり大盛況でした。

7月2日

親子園芸教室開催

10組の親子総勢28人がミニトマトの定植体験をしました。



8月3日

「田舎まるかじりツアー」餅つき応援

餅つき大会ではJA女性部も応援。搗きたて餅の雑煮は好評でした。

9月5日

防災研修会開催

「家族みんなの防災ノート」の講演と「防災プレスレット」の制作が行われました。



10月19日

JA庄内みどり女性部全体研修会開催

東日本大震災の震災遺構と塩釜を視察しました。

11月8日

令和4年度山形県家の光大会、山形県JA女性組織協議会幹部研修会開催

阿波由紀さんが「『家の光』で変える運命」を発表しました。



11月24日

フードドライブ活動

缶詰・レトルト食品など86品目を、酒田市社会福祉協議会へ提供しました。



12月3日

女性のつどい

辻田与五郎氏の漫談に会場の130人の参加者は大笑いの大盛況でした。

1月20日

女性部沖縄研修旅行

JAおきなわ運営の産直施設で視察交流を行いました。

新生活

JAバンクで はじめる キャンペーン

ぞう

応募期間 2023年 1月1日 ▶ 4月30日 2022年9月～12月までに新規口座開設いただいた方対象です!

QUOPay QUOCARD Pay
クオ・カード ペイ

最大 **4,000円分** が
抽選で当たる!

対象のお客さま

- 2022年9月～2023年4月の間にJAバンクで口座を開設された方
- 口座を開設された方の中から下記条件を満たし、ご応募された方

■応募に関するご注意
・ご応募はWEBフォームよりお申し込みください(JAにより異なる場合があります。詳しくは、お近くのJA窓口にお問い合わせください)。過去にJAで口座を開設したことがなく、2022年9月以降に初めて口座を開設したお客さまに限り、一部のJAではお申込みいただけない場合があります(詳しくはお近くのJAにお問い合わせください)。・本特典は2023年1月現在のものであり、予告なく本特典の内容を変更または終了する場合があります。・JAカード発行まで3～4週間程度かかります。・JAカード発行には審査がございます。・QUOCARD Payのプレゼントは、2023年8月頃を予定しております。・2022年12月末までに給与振込口座指定を解約された方、また2022年12月末までにJAカードを退会された方は、抽選対象とはなりません。・当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。なお、ご登録いただいたメールアドレスを後日に変更された場合など、当選メールが届かない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
●「QUOCARD Pay」には発行日より3年間の有効期限がございますのでご注意ください。・「QUOCARD Pay」は、スマートフォンの画面にバーコードを表示させて利用する前払式支払手段です。スマートフォン以外の携帯電話およびタブレットではご利用できません。・お送りしたバーコードのURLを紛失された場合などに、バーコードのURLを再発行することはできません。残高がゼロになるまで、ブックマークやメールの保存などバーコードのURLにアクセスできるようにしてください。・アプリにバーコードを保存した場合は、バーコードのURLは不要になります。
●「QUOCARD Pay」は、カードタイプのQUOCARDとは異なるサービスです。カードタイプのQUOCARD加盟店ではご利用できない場合があります。・新生活 JAバンクでははじめるぞうキャンペーンは農林中央金庫により実施されています。新生活 JAバンクでははじめるぞうキャンペーンについてのお問い合わせは株式会社クオカードではお受けできません。・「QUOCARD Pay」もしくは「クオ・カード ペイ」およびそれらのロゴは 株式会社クオカードの登録商標です。

キャンペーン 1

抽選で QUOCARD Pay 2,000円分を **6,000名様**

JAバンクで新規口座開設
+
給与振込口座指定*

※2023年5月末までに5万円以上の給与・ボーナスを上記口座でお受け取りいただいた方

キャンペーン 2

抽選で QUOCARD Pay 2,000円分を **2,000名様**

JAバンクで新規口座開設
+
JAカード入会*

※2023年5月末までにJAカードがお手元に届いた方

ご応募は
こちら

詳しくは、お近くのJA窓口にお問い合わせください。

JAバンク

みどりサービス 通信 No.26 みどりサービスの
元気な情報をお届けします

各タイヤメーカー4月の値上げ確実!

夏タイヤは

平均7%の値上げ!

3月中に
ご予約の方に
粗品進呈!

オートパルに急げ!!

●オートパル酒田 Tel26-5610 ●オートパル新堀 Tel93-2116 ●オートパル遊佐 Tel71-1255

夢の持てる農業が理想

県外で会社員として働いていましたが、家の農地面積の拡大と家族からの誘いもあり、昨年就農しました。水稻と啓翁桜のほか葉タバコを栽培しています。今のところ覚えることで精一杯ですが地域との関わりを大切に、大好きな農業ができることはうれしく、やりがいを持って取り組んでいます。今農業を取り巻く情勢は厳しいですが、若者が夢を持って就農できる魅力的な農業ができればいいと思います。

趣味は、ボート、スキー、山歩きなど自然と向き合うのが好きです。達成感が得られ気に入っています。あっ、あと日帰り温泉もいいですね！



東平田・金生沢
小松 潤さん (44)

発表会を観に来てください！

一輪車演技発表会(※注)に向けて頑張って練習をしています。難しい技に挑戦してできた時はとてもうれしくて、すごく楽しいです。酒田ユニサイクルケセラで小学3年から始め、最初は乗るのも大変でしたが今は見る人を楽しませよう笑顔で演技できるようになりました。もっと練習して上のクラスを目指して頑張っています。演技指導の先生(会長)は厳しいけど優しい方です。演技する衣装までも作ります。

将来の夢は、洋服を作る仕事です。家庭科で作ったエプロンは上手にできたし、衣装も作ってみたいからです。

(※注)酒田ユニサイクルケセラ 一輪車演技発表会 3月26日(日)・ひらたタウンセンターシアターOZにて



平田・北俣
阿部 佳歩さん (小5)

情熱が大切なんだ！

私でいいのでしょうか(笑)。趣味はラジオでクラシック音楽を聴き、ビジネス英語を学ぶことです。まだ友人たちがグループサウンズに夢中だったころ、私は伊藤久男や岡本敦郎が歌う歌謡曲の歌詞に惹かれ、また曲調からクラシック好きになりました。夜静かな時間に聴くのが楽しみです。また銀行員時代から金融部門の研究をしており、ビジネス英語を学ぶのは専門書を読むためです。ラジオを聴くと探求心が湧き、プラス思考になります。若さの秘訣ですか。

今、日本経済は不安定です。願いは子どもたちが安心して平和な日本で暮らせることです。「意思のあるところに道はある」のです。



北部・古湊
前田 武夫さん (73)

読者からの おたより

3月26日(日曜日)、ひらたタウンセンターで一輪車の発表会があります。ぜひ観に来てください。
時間：午後1:00～、午後5:00～
無料です。(砂越・石川さん)

今月の「みんなのふれあいひろば」の小学生、阿部さんが出場する一輪車演技発表会のご案内をいただきました。ありがとうございます。演技する動画を拝見したのですが、とってもカッコイイです！みなさん、観に行きましょう！！

初めての応募、しかも慣れないスマホで。孫に教えてもらいながらなんとかクリアできました。(届くかな?)

(豊里・高橋さん)

クロスワードパズルの応募総数が知りたいです。

(豊原・後藤さん)

高橋さん、初めての応募ありがとうございます。ちゃんと届きましたよ。お孫さんと一緒に、これからもよろしく願っています。

後藤さん、応募数は季節や賞品で若干の違いはありますが、最近では60通前後でした。ご応募ありがとうございます。当たる確率は高いかな？

今月の応募ハガキに、お名前の書き忘れが3通ありました。正解してのに残念です。

軟白ネギ収穫者の笑顔がいいですね。鍋料理もいいけどオリーブオイルで焼いて塩でいただくのが最高!!です。

(直世・高橋さん)

軟白ネギ、若い方々が作っているのですね。頑張ってください。

(大町・戸田さん)

おおー高橋さん、おいしそうですね。早速やってみます！
当JA管内での軟白ネギの栽培面積は71aで、3月上旬まで20tの出荷量を見込んでいます。

年金友の会の川柳、とても面白かった。年をとるとみんな同じ考えですね。

(鶴岡・門脇さん)

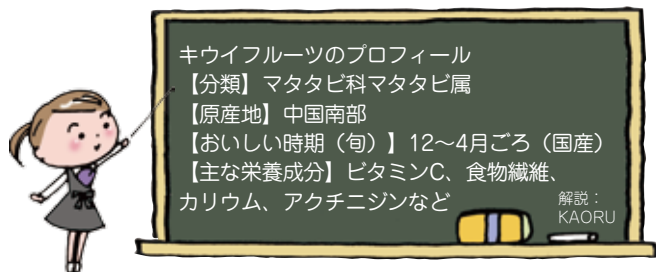
年金友の会川柳大会の『あったか部門』も『ユーモア部門』も、「ほんとのおー」と拝見しました。(安田・池田さん)

他、多数。

年金友の会川柳大会の記事には、大変多くの共感の声が寄せられました。川柳って面白いですよね。松山の三浦さんからは、川柳は心を活性化することや、100年近い歴史があることを教えていただきました。作るのも読むのも健康と脳トレに効果がありそうですね。



イラスト：小林裕美子



キウイフルーツの子カラ

ビタミンC
 美肌づくりや老化予防、生活習慣病予防、風邪予防に



アクチニジン
 胃もたれ予防に肉を柔らかくする作用があり、肉・魚料理と一緒に取ると消化を促進



食物繊維
 便秘解消や肥満予防に



カリウム
 高血圧予防やむくみ改善に



キウイフルーツ 1個で1日分のビタミンC

保存方法

冷蔵保存

キウイフルーツから出るエチレンガスが他の食材に影響するかも……新聞紙やキッチンペーパーで1つずつ包み、まとめてポリ袋に入れ、冷蔵庫の野菜室へ



ポリ袋の口はしっかり縛ってね

冷凍保存

重ならないようにね



未熟なものは追熟

新聞紙やキッチンペーパーで1つずつ包む

でんぷんが糖化し甘さが増すよ

食べやすい大きさにカットしてラップで包み、保存袋に入れて冷凍庫へ

風通しが良く、直射日光の当たらない場所で常温保存



選び方

傷やしわがない

産毛が均一で密に付いている

丸みを帯びた楕円(だえん)形でずしりとした重さ



食べ頃

軸の部分(頭とお尻)を指で押したとき弾力を感じ、指が少し沈むくらい

変色部分的に柔らかいと傷んでいるかも……



手指を反らして、心身の調和を図る

健康生活研究所所長●堤 喜久雄



手軽に健康
手指体操

体は前後左右どこかに偏った動きをしていると疲労を招き、さまざまな不調が起きやすくなります。手指の動きも同様です。手の指は内側に向かって動きやすいため、反対の手の甲側に反らす動きは意識しないとなかなかできません。手指の動きは体全体だけでなく脳にも影響を与えるため、手指の動きのバランスを整えることは、心身を整えることにもつながります。

今回ご紹介するのは手指反らし体操です。簡単かつ効果の高い体操なので、ぜひ覚えてください。この体操は時間も場所も選びません。仕事終わりや就寝前などに行って1日頑張った手指をケアしましょう。また、朝の起床時にもお勧めです。寝ている間に硬くなった全身を伸ばし、脳にも良い刺激を送ることができます。

左右の指先を付けて反らす

STEP1 基本の動き



ポイント

手のひら同士はくっつかないように意識しましょう。

(1)両手の指の間を開いた状態で、指先同士を軽く付けます。

(2)両手指にぐっと力を入れ、指先から指の付け根までくっつけたまま反らします。このとき、10秒ほどかけて息を吐きながら行います。

(3)(1)に戻り、(1)と(2)を1回1秒のペースで30回繰り返します。

STEP2 応用



(4)(1)の状態から手首を外向きに倒し、親指が上を向く状態にします。そのまま手首を手前に倒し、小指が上を向く状態にします。10回ほど繰り返します。余裕があれば、指先に力を入れて反らしてみましょう。

クロスワードパズル

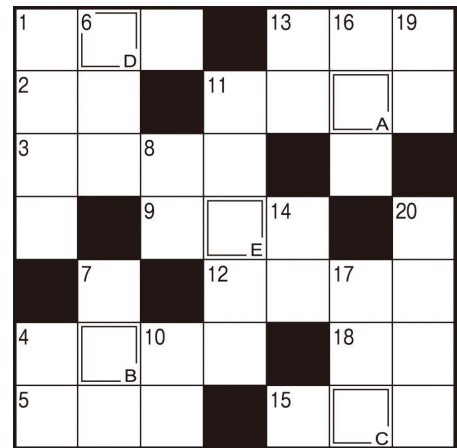
二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

【タテのカギ】

- ①ひな人形に供える餅
- ④入試のときはケアレス——に気を付けて
- ⑥ぐっと辛抱すること
- ⑦ウドの生産量が日本一の、北関東にある県
- ⑧跳ね上げたひげが特徴的なスペインの画家
- ⑩石が細かく砕けたもの
- ⑪雪解けで川の——が増えた
- ⑬つくのはうそ、吹くのは
- ⑭中華がゆなどにのせる赤い実
- ⑯スタッドレスからノーマルに替えようかな
- ⑰宿屋のこと。漢字では旅籠と書きます
- ⑲出かけていて誰もいません
- ⑳ひな祭りのうしお汁によく使われる貝

【ヨコのカギ】

- ①暑さ寒さも——まで
- ②佐渡、淡路、隠岐といえば
- ③多くの受験生が解くもの
- ④数学ではxやyで表すことが多い
- ⑤ツクシはこの植物の胞子茎です
- ⑨飛行機が飛び立つこと
- ⑪薄く切ったもの。——チーズ
- ⑫山下公園や中華街があります
- ⑬卒業式で『——の光』を歌った
- ⑮イルカのヒット曲『——雪』
- ⑯衣服に付いている、洗濯表示などが載っている部分



正解者の中から抽選で7名様に
「山形代表(ストレート果汁100%ジュース)5缶セット」
をプレゼント!



【締切】3月20日(月)当日消印有効
【応募方法・あて先】

- ①答え
- ②今月号で良かった記事
- ③ご意見・ご要望
- ④「読者からのおたより」へひと言
- ⑤住所、氏名、年齢、電話番号

〒998-8510
JA 庄内みどり
報 クイーズ係り

【e-mail応募アドレス】
kouhou@ja.midorinet.or.jp

お送りいただいた個人情報は当誌の編集以外には使用しません



【2月号答え】

ユキオロシ

【当選者発表】

- S・Sさん(藤岡)
S・Iさん(上田)
Y・Sさん(西遊佐)
M・Tさん(酒田)
Y・Sさん(新堀)
S・Iさん(上田)
T・Kさん(鶴岡市)

ヒント!

「やよいひめ」や
「紅ほっぺ」を
パクっと。



シェフ永井のおすすめ



● 作り方

- (1) ウレイは元、中、先で3等分にする。ミニトマトは湯むきしておく。
- (2) 漬けだし汁の材料を鍋で沸かし、冷ましておく。
- (3) 鍋に湯を沸かし (1) のウレイをゆで※、冷水に落とし、水気を切っておく。
※ウレイは元、中、先でゆでる時間を変える。
- (4) (3) と湯むきした (1) のミニトマトを、(2) に2時間ほど漬けておく。
- (5) 器に (4) を盛り付け、漬けだし汁を流し、上からオリーブ油、すりおろしたミモレットを順にかけて出来上がり。

ウレイのサラダ

● 材料(2人分)

- ウレイ…120g ミニトマト…2個
漬けだし汁
かつおだし…150ml 薄口しょうゆ…10ml
みりん…10ml 塩…少々
オリーブ油(エクストラバージン)…適宜
ミモレット…適宜



理事会だより

第11回定例理事会が2月28日、本所で開かれ、下記の議案が承認されました。

附議事項

1. 令和5年1月末事業実績検討
2. 令和5年度経営基本方針ならびに重点実施事項
3. 施設廃止及び事業移行に伴う機構変更
4. 定款の一部変更
5. 定款附属書総代選挙規程の一部変更
6. 出資金の減口
7. 人事規程の一部変更
8. 各就業規則の一部変更
9. 給与規程の一部変更
10. 令和6年度新規採用職員募集要領
11. 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の修正

マルノー山形の干し芋で ほっこりティータイム

大好評発売中!



容量120g→150g増量!

庄内産サツマイモ

「紅はるか」使用

ジッパー付き袋使用

・1袋 648円(税込)

【取扱店】

みどりの里「山居館」

直売所「マルのん」

お問合せは マルノー山形 52-3100

編集後記

“いつもと同じ”“去年と同じ”から脱却するため、広報誌の紙面リニューアルを検討中です。「○○」の記事が見たい!など皆さまの意見をお聞かせください!今よりもっと楽しく読める広報誌制作の参考にさせていただきます。皆さまのお力お貸しください!!

(美桜)

経済学者の鈴木宣弘氏は著書で、食料自給率向上には「国消国産」、「地産地消」を習慣化し、地元の農産物を積極的に購入することが食料自給率の向上だけでなく農家の支援と安定的な食糧供給の確立に繋がる。さらには食品ロスの削減が大切だと指摘する。旬の地元食材で無駄なく料理!!これが心と体の健康に一番良いのだと確信する。

(小島)

Information

お知らせ

第1回ウォーキング倶楽部が始まります

- 日時 4月15日(土) 8:30 受付、9:00 開始
- 内容 月光川河川公園と桜並木コース
- 集合 月光川河川公園駐車場
右のQRコードからもご確認いただけます。
- 参加費 2,000円(年会費:参加時にご持参ください)
- お申込み 広報折り込みの申込用紙にご記入の上お申込みください。
- お問合せ 福祉課 ☎24-5411 FAX24-5413

こちらから、DLできます。



募集

広報誌「みどり」読者モニター

JAの広報活動へ皆さまの意見を直接届ける任務です。

- 内容 広報誌・ホームページ・コミュニティ情報紙へのアンケート回答および意見文の作成(年4回)。任期は1カ年、年度末に薄謝(特産品)を進呈します。
- 応募資格 20歳以上の方
- 応募方法 ①住所②氏名③年齢④職業⑤電話番号⑥応募動機
①~⑥を明記し郵便はがき、Eメール、ホームページのお問合せフォームからご応募ください。個人情報とは当JAで適切に取り扱い、目的以外には使用しません。
- 応募期間 4月21日(金)まで
- お問合せ 企画経理課 ☎26-5515



JA庄内みどり 令和6年度職員募集

(大卒・短大卒)要領抜粋

●職務内容(JA事業全般)

- ①JA事業全般(総合職) 営農販売(指導・販売)、購買(営農資材・農業機械・生活)、信用、共済
- ②JA福祉事業(専門職) 通所介護所、グループホーム等での介護

●応募資格 令和6年3月大学・短期大学を卒業見込みの方か、既に大学・短期大学を卒業した昭和59年4月2日以降に生まれた方(満39歳まで)、自宅より通勤可能な方。

●採用予定人数 10名程度(内福祉事業は1名)

●応募期間 令和5年4月1日(土)~5月22日(月) 締切日必着

●応募書類 下記問合せ先へご連絡、またはJAホームページの採用情報から要領全文を確認できます。こちらのQRコード(右)からもダウンロード可能です。

●試験日 令和5年6月1日(第1次試験) 庄内みどり農業協同組合 本所



マイナビエントリー開始

マイナビにて3月1日より令和6年度職員募集のエントリー受付を開始しました。

QRコード(右)よりマイナビ2024へアクセスし、エントリーください。皆さまからのたくさんのエントリーをお待ちしています。

●その他 事業所説明会を3月下旬にWEB(Zoom)にて開催します。参加希望される方は事前に人事教育課までご連絡いただくか、マイナビサイトよりお申込みください。

●お問合せ 人事教育課 ☎26-5561



広報誌「みどり」2月号誤記訂正のお知らせ

この度、広報誌「みどり」2月号において、記載に誤りがありました。深くお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

- 訂正内容 4ページ 「遊佐中学生代表佐藤悠翔さん」のお名前の読み仮名
【誤】佐藤悠翔(ゆうき) 【正】佐藤悠翔(ゆうと)

共同購入 第3弾

生産者 & JA 全国7千件以上の声を反映して 機能を厳選

共同購入コンバイン 4条刈50馬力クラス

生産者の皆さまの申し込みが、低価格実現の大きな力に

事前申込
受付中

大型・中型トラクターは、全国の生産者の皆様の共同購入への結集により、標準機と比較して約2割～3割の低価格を実現できました。第3弾として、利用経費が高いコンバインについて、全国7千件以上の生産者アンケートおよび稲作生産者との意見交換をもとに必要な機能を厳選し、メーカーへ開発要求をおこないました。現在、全国の生産者の需要結集にむけ、事前申込書を取りまとめる取り組みを実施しております。みなさんの事前申込書が、低価格実現の大きな力となりますので、ぜひご協力をお願いします。

要求した主な機能

車体水平制御

幅広クローラ

刈取オートクラッチ

掻き込みペダル・スイッチ

オーガ自動制御(旋回、収納)

大型後方ミラー(左右)

1日作業可能な燃料タンク



令和5年6月まで
事前申込の受付



Webからも申込みいただけます!!

令和6年1月以降
製品と価格のご案内

令和6年4月以降
出荷開始

共同購入とは、JAグループで生産者の需要を取りまとめ、全農が生産者の代理人として一括発注・仕入をおこなうことで、製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元する取り組みです。

JAグループ / 全農

みどり

2023年3月10日発行

発行 JA庄内みどり 〒998-8510 山形県酒田市曙町一丁目1番地 TEL 0234-26-5500

編集 総合企画部企画経理課・広報編集委員会



ホームページ



この広報誌は再生紙
を使用しています。



お問合せメール